

# 我が郷土

5

May 2016 (平成28年)  
No.1055  
広報とうま



小さい春  
みつけた!

# 創造する未来

## 当麻農業未来創造TEAM建議書

会長 長谷川 新(農業)  
副会長 坂本 拓生(農業)  
監事 中島 大智(生花店)  
舟山 賢治(農業) 伊林 和彦(農業)  
宮嶋 一洋(農業) 菅野 史昭(農業)  
片原 康夫(農業) 美頭 勇二(農業)  
中原 正紀(農業) 菊川 哲平(建設業)  
羽根 里美(農業) 開田 ひろみ(農業)



平成25年7月4日。国の環太平洋連携協定(TPP)交渉参加など、農業の未来への危機感が募る中、「当麻農業未来創造TEAM」は設立されました。

町と当麻農協から年間各100万円ずつの助成を受け、先進地視察や研修、会議を重ね当麻農業のあるべき未来像を描き、町や農協に提言することが目的。農家だけでなく、異業種や女性の意見も取り入れることが大切であるという考えからメンバーには町内の30〜40歳代の農業、商工業の男女13人がメンバーとして参加しました。



計6回の視察研修と30回の会議を重ね、設立から3年が経過しようとする今春、3月22日に「当麻未来創造TEAM」が、当麻農業の未来へ向け「建議書」として菊川健一当麻町長と大泉清当麻農業協同組合代表理事組合長へ提言しました。

### 当麻農業の未来創造に関する建議

当麻農業は、耕作面積の約7割を占めている稲作を主軸としつつ、米価変動に左右されない経営を目指した、施設園芸作物や畑作物との複合経営の導入が盛んであり、各農業者が品質および収量の向上やコスト低減の取り組みを積極的に行い、農業経営の安定と発展を図っているほか、農協、町など関係機関による、水稻温湯種子消毒や、そ菜・花きの共同育苗および共同選果など生産補助への取り組み、米価下落や異常気象など不測の事態が起きた際、農業者と組織間の連携を強固にし、一丸となって当麻農業の発展を進めてきました。

しかし、近年の全国的な農業情勢として、農作物価格の低迷、農業者の高齢化や後継者不足、農地の荒廃化などの日本農業を取り巻く問題が多様化し、さらに大筋合意に至ったTPPといった新たな不安事項や、基幹作物である米の需要と消費の減少、異常気象の影響といった問題も出てきており、国内の農業はもとより本町においてもこれからますます厳しい状況になってくると予想されます。

このような状況に立ち向かい、当麻農業の根本である稲作や施設園芸そのものの衰退を未然に防ぎ、さらなる発展を目指すため、町内農業者および商工業者により当麻農業未来創造TEAMを組織し、会議や先進地の視察を行うことで、現状の問題を「農産物の生産」「農産物の販売」、「担い手と労働力

の確保「町内組織および他産業との連携」という4つの項目に分類し、その解決や今後の展開について協議を重ねてまいりました。

つきましては、基幹産業である当麻農業の未来を創造し、あるべき姿の実現のため、関係機関に建議および提案致します。



農産物の生産  
について

生産については、家族経営における水稲移植面積の限界が、技術的にも経済的にも30秒であると言われている中、その面積を超えて作付けする担い手が年々増えてきており、拡大に伴う担い手の負担増や、やむなく園芸作物から水稲へ移行する生産者が見受けられるなど、新たな問題が出てきております。それらの問題が、近年の米価下落や産地間競争、資材費高騰と相まって、将来の課題となってくることは明白であり、現行のまま対処していくことは難しいと予想されます。

そのため、さらなる品質および収量向上とコスト低減への取り組み、また他産地との差別化を図るべく、需要者

への安全安心のさらなる構築が必要であり、現状の栽培技術だけでなく、最新技術にも意識を向け、その中から適するものを取り入れていく必要があると考えております。

### ① 水稲栽培におけるコスト低減栽培の確立

疎植および直播栽培の試験栽培のさらなる実証を行い、コスト低減栽培の確立を目指す。

疎植については、倒伏に強くなることや病害発生が抑制できるといったメリットも多いほか、会員の行った試験では慣行の圃場と比べてあまり収量が変わらなかったことや、現状の田植え機でも取り組めることもあり、早急に試験栽培を進め、実証していくこと。直播については、専用機械の導入や

天候に左右される収量といった問題があるが、取り組んだ分の育苗コストが不要となるため、疎植を主軸に置きつつも、同様に試験実証を行い、双方の技術の確立に向けて今以上に取り組んでいくこと。

また、育苗自体のコスト低減を図る取り組みについても、共同育苗施設の導入といった可能性も考えつつ、今よりも農業者の育苗コストを低減できる手段を検討すること。

これらの取り組みは、育苗にかかる種子代や培土代といった資材費を直接低減できるほか、播種、育苗管理、田植えなどにかかる作業時間や、水稲育苗面積の抑制も可能となる。それにより、園芸作物の維持ができ、春作業に

おける作業時間の集中を分散させることで、複合経営における施設園芸の面積や作業時間を確保することが可能になると考えられる。

また、これらの栽培方法は、品質と収量を上げる取り組みではないものの、コスト低減栽培による通常米栽培という選択肢を増やし、従来の慣行移植栽培による高品質米栽培との組み合わせを可能とすることで、農業者ごとにさまざまな米販売戦略を選ぶことが可能となるため、コスト低減栽培の確立を提案する。

### ② 作業の自動化技術の導入

GPS情報を活用して各種作業を自動で行える技術を導入することで、コスト低減と品質および収量の向上を目指す。

オートステアリングの自動走行により、耕起や施肥の作業ムラをなくし、燃料を節約しつつも作業効率を上げることや、可変施肥システムのリアルタイムで調整された施肥により、散布肥料の削減と最適散布による品質の均一化および増収といった、コスト低減と品質および収量向上を両立することができる。さらに、それらのアシスト装置によって経験の浅いオペレーターでも経験者同様の作業を行うことが可能となることから、自動化技術の導入を提案する。

また、通常のGPS測位だと50センチの誤差が生じ、作業幅がずれてしまうが、複数の基地局によるリアルタイムの測位を行うことで、誤差を2〜5センチ

の最小限に抑え、より精度の高い作業が可能となることから、GPS補正基地局の設置を提案する。

③ 高精度栽培技術のマニユアル化  
年間データを蓄積し、マニユアル化することで、品質および収量の安定化を目指す。

圃場やハウス内のマップデータを作成して、気象条件や作業内容、生育情報を合わせて記録し、そのデータを毎年積み重ねていくことで、蓄積されたデータに基づいた高精度栽培を行うことが可能なため、毎年安定した品質と収量を維持することができる。

また、蓄積されたデータに沿うことで、未経験者でも初めから経験者に近い営農が可能となり農業への挑戦を促す効果もあることから、栽培データの蓄積が容易に行えるGIS(地理情報システム)技術の導入を提案する。



農産物の販売  
について

農産物の販売についても、さらなる販売拡大と価値向上を目標に、今以上に取り組みを行っていく必要があります。

しかし、稲作については、依然「収量至上主義」の仕組みが主であり、一般的には目に見えない品質は考慮されずに価格が決められており、一等米と違った区分はあるものの、目立った差別化にはつながっておらず、一部タンパク仕分けはあるものの、食味が良い米も、食味が良くない米も、同じ一等米の規格内であれば同じ価格で販売されてしまい、品質が価格に反映されていない状況であります。その上、米価下落の際には、労力やコストに見合う収入が得られないこともあり、現在の仕組みのままだと、食味といった品質よりも収量への偏向が今以上に起き、高品質である当麻産米の評価が下がること懸念されます。さらに、TPPの影響により、安全安心に不安のある低価格の輸入米がさらに増えることが予想されるため、収量が稼ぐという戦略のみで販売していくことは、産地として悪化の一途をたどることが予想されます。

また、YES! Cleanといったクリーン農産物に取り組んでいるなど、当麻産米が高品質で安全安心であることは明らかであります。実際に食する消費者に対しては、町外どこか町内の消費者にもあまり伝わっていないのが現状であります。また、ある程度高品質の米になってくると、食べ比べでもしない限り食味の差を感じるのには難しいと言われており、そのような機会がない消費者に対して、良食味であると伝えるだけで、販売拡大していくことは難しいと考えております。

そのため、高品質米への評価制度の導入や、それと併せて良食味以外の付加価値の創出と消費者の印象に残る発信が必要であると考えております。

#### ① 高品質米と通常品質米による販売区分の二分化

新たにプレミアム米という基準を創出することで、さまざまな需要への対応を可能とし、当麻産米のさらなる販路拡大を目指す。

現在のタンパク値や整粒値といった基準以外に食味値も基準に追加して、高品質米を区分集荷し、プレミアム米として高値で販売することで、良い品質の米を出荷した農業者はその内から還元できるような仕組みとする。これにより、

- ・面積は少ないが時間と手間をかけてプレミアム米のみ出荷する
- ・面積が大きいのでプレミアム米と通常米をそれぞれ出荷する
- ・施設園芸に重きを置くために米は通常米を中心に出荷する

という、前述の「①水稲栽培におけるコスト低減栽培の確立」でも記述したような、農業者ごとで自分の規模や作付け品目を踏まえつつ、より多種多様な米販売戦略を選ぶことが可能となる。

また、販売についても、プレミアム米と通常米を区分することで、高級志向や贈答用といった品質重視、家族向けといった手頃重視など、さまざまな需要に対応することが可能となり、当麻米の販路をより拡大すること

ができるようになるため、プレミアム米の創出を含めた販売区分の二分化を提案する。

#### ② 産地と消費者を直接結ぶ購入システムの構築

インターネットにより町内農産物を取り扱うサイトを構築し、産地と消費者を直接結ぶことで、消費者への認知度の向上を目指す。

現在、当麻産農産物の主な流通については、各農業者が農協へ出荷し、農協が「当麻産」として市場に出荷しているが、市場から小売店の店頭に出される時には、一部を除き、「北海道産」になっており、実際に消費者の手に届く時には「当麻産」であることが認知されていないことから、消費者が「おいしい！また食べたい！」と思ってくれたとしても、道内のどこの産地がわからないため、再び購入することができないという状況でもある。

そこで、消費者がインターネット上で、当麻産農産物を購入できるようにシステムを、農協や生産法人といった集荷販売組織が独自で構築することで、生産工程などの情報を自分の目で見て確認し、「北海道産のどこかで作られた農産物」から、「当麻産の安全な農産物」と差別化させて購入してもらうことが可能となる。今やインターネットは販売において必要不可欠なツールとなっており、ふるさと納税を例に挙げると、ネット申し込みができるように整備した年は前年の4倍以上、その翌年も3倍以上の申込件数と

なったが、まだ増え続けている状況にある。これからも高齢化が進むことも予想されるので、自宅に届けてくれる便利なインターネット販売の導入は必要であると考ええる。

また、消費者からの意見が町内農業者の元に伝わるような仕組みにすれば、農業者のやる気向上にもつながると考えられるため、インターネットショップに出品するだけでなく、既存の町および農協ホームページにある特産品ページともリンクできるように、当麻町独自のインターネットを活用した直接販売システムの構築を提案する。



担い手と労働力の確保については、農業者の高齢化や後継者不足による農家戸数の減少により大きな課題となっております。しかし、それらの問題が改善されないまま、農家戸数が減少し、離農者の農地が集積されていることで、担い手の耕作面積が限界寸前まで拡大されてきており、1経営体当たりの労働時間や作業量が増加し、年々負

担が大きくなる状況にあります。

さらに、水稲や畑作物であれば、毎日作業する必要はなく、作業自体も作業機械の能力向上など環境整備によってある程度負担を軽減することも可能ですが、施設園芸にあつては、収穫および管理作業が毎日あり、人手を増やすことが直接負担軽減につながるから、労働力の確保は必要不可欠であります。

この状況が続けば、春作業の集中による人手不足の影響で、複合経営の維持が脅かされるだけでなく、将来的に農地の保全までもが困難になることが懸念されます。

そのため、就農や通年雇用の推進のほか、短期間雇用も含めた、町内における担い手と農業作業者の拡充対策が急務であると考えております。

① 離農予定者による後継者育成制度の整備

新規就農者が離農予定者の後継者として就農し、その後経営を引き継げる仕組みを整備することで、新規就農者と離農者の負担解消を目指す。

町内農業者の高齢化が進み、中には市街に暮らす人も増えてきている。その際、土地利用型の農業者は通いで営農を続けることができるが、園芸農業者は毎日通う負担もあることから離農するケースも少なくない。このため、離農予定者のところに新規就農する仕組みを作ることで、新規就農者はそこで研修を受けて営農に必要な技術を継承し、離農の際には農地や設備をその

まま引き継ぐことができる。また、離農予定者は農地や設備を基準に照らし合わせた金額で賃貸や譲渡することで負担なく離農することが可能となる。

このように、入る側と出る側の双方にメリットがあることから、現状の新規就農以外にも新たな受け口として、離農予定者から後継者への受け渡し制度の整備を提案する。

② 各経営体における通年雇用の促進

農業者が各戸で作業者を通年雇用する形が理想であることから、通年栽培作物の考案や、法人化による社会保険および労働保険の加入を促進するなど、各経営体における通年雇用に向けた支援および対策の構築を提案する。

③ 総合委託派遣組織の設立

通年雇用組織を設立し、農作業を中心とした年間業務サイクルを構築して、冬期間業務の創出と長期間雇用を可能とすることで、経験を積んだ農業従事者の確保と増加を目指す。

通年雇用が難しい農業者のため、第三セクターや農家出資会社などで設立した組織において作業者を複数雇用し、「園芸および水稲の育苗業務」、「繁忙期や作業における各農業者への派遣業務」、「冬期間の業務」などの各業務を年間サイクルとして行うことで、農業者の短期間雇用と作業者の通年雇用を両立が可能となる。これにより、農作業経験者の流出を防ぎ、毎年同じ作業者を同じ農業者に派遣することにより、スムーズな作業を促すこと

も可能であることから、通年雇用による労働力の増加を目指した組織の設立を提案する。

その上で問題となる冬期間業務については、環境を整えて受け口を作ることが必要であることから、冬期間の栽培と共同育苗のサイクルを可能とするため、ウッドチップや籾殻といったバイオマスを活用したポイラーを備えた農業施設団地と、そこで栽培する園芸作物の導入を検討するよう提案する。



当麻町内における連携については、当麻農業の未来を考える際、今ある農業関係という枠組みを超えた、当麻全体としての連携を今後取り組んでいく必要がありますが、農業関係における連携は十分とられていた反面、他産業との連携についてはあまりとれていないように思われます。

現在、付加価値をつけて高度化に取り組む1. 5次産業や、加工業や流通販売にも取り組む6次産業化など、生産という枠組みを超えた取り組みによって、新たな雇用やサービスの創出、

さらなる所得の向上を目指している農業者の方が全国的に増えてきています。さらに、商工業者や医療、福祉といった他分野と連携し、お互いの強みや技術を合わせることで、それぞれの分野では見つけることができなかった地域資源の活用や、新たな商品やサービスの創出などの動きも出てきており、全国的に農業と他分野における連携の機運が高まってきております。

このような農業者や産地に対抗していくには、当麻町においても、さまざまな課題に対し、それぞれの組織が個々に立ち向かうのではなく、互いに協力し、創意工夫して立ち向かっていくことが不可欠であり、農業関係組織のさらなる連携、他産業との新たな連携が必要であります。

また、子どもたちだけでなく、大人も含めた、町外からの転入者や非農家といった農業に馴染みのない町民全体に対して、基幹産業である農業の情報を発信して身近に感じてもらうという連携の形も必要であります。

町内組織および他産業との連携提案について

町内組織の活発な連携を形成し、地域産業のさらなる発展を目指す。

販売において、もう一つの基幹産業である林業や、現在も加工品を製造している商工業と連携して、箸、一升杓、米びつといった町産材加工品、サイダーや羊かんといった加工品と農産物を組み合わせた贈答用セットを販売す

るなど、当麻産農産物の販売推進における連携については他組織と検討すること。

発信において、ユーチューブやフェイスブックの利用といった、消費者に身近であるツールを使用した発信を先駆けて行い、全国のコンクールでも受賞されている町広報と連携するなど、より効果的な農業の発信方法について検討すること。

また、農協の組合だよりを一般世帯にも配布する、町広報に当麻農業の情報を掲載するなど、農業に馴染みのない町民にも関心を持ってもらえるような、町民全体に向けた食農教育について検討することや、より多くの人たちに伝えられるように、テレビ、ラジオ、新聞などのメディアを有効活用すること。

人材確保において、現在話が出てきている林業における秋の植栽など森林組合を含めた、他産業の繁忙期業務を組み合わせ、連携による年間業務サイクルを形成することでお互いの通年雇用につなげられないか、町および農協が他組織に対してより働きかけ、検討すること。

また、他産業による連携により、新たな事業を創出することで、冬期間の雇用につなげられないか他組織と検討すること。

これらを検討していくためにも、農業者、農協、森林組合、商工会、行政が中心となって連携体制を取ることや、新たな加工品の創出と販売、「食育」拠点である田んぼの学校を中心と

した町内への食農教育の発信、道の駅を有効活用した町外への発信といった取り組みを共に推し進めていくこと。

さらに、現在町で展開している、くまの木の遊館を中心とした「木育」、くるみなどの庭を中心とした「花育」をきっかけとし、町民やさまざまな町内団体と、町の基幹産業である農業について話し合う機会を設け、従来にはない考え方や販売および連携案といった意見も取り入れ、『オールとうま』として発展していくために、先の5者を中心とした連携組織の設立を提案する。

―紙面の都合上、一部を抜粋・要約し掲載―



建議書を提出した長谷川会長は「未来創造TEAMが設立した当時は農業に未来を感じていました。しかし、1回目の視察研修を終えた後は、必ずしも明るい未来ではないことを痛感しました。全国を見ても当麻の農業は潤っている方です」と話し、坂本副会長と「3年前に動き出して本当に良かった。会議を繰り返して、自分たちで考えることで1歩進んだと思う。今、この時に『どうしよう』と考えるからでは遅かったと思います」と声をそろえました。

未来創造TEAMメンバーの当麻農業への思いが詰まった建議書を受け取った菊川健一町長は「この中に書かれている内容で不可能な事項はない」と力強く答えました。大泉組合長も「新たな農業振興のマニュアルになるものであり、どれも取り組むべきものばかり。非常にメリットがある」と高く評価しました。

## 当麻農業未来創造TEAM 3年間の活動

平成25年度

- ・ 7月4日 設立総会
- ・ 1月22～24日 道外視察研修・東京都、茨城県、神奈川県（研修報告は広報紙「我が郷土」平成26年3月号に掲載）
- ・ 3月20日 講話および座談会
- ・ 計3回の全体会議実施

平成26年度

- ・ 8月28日 定期総会
- ・ 10月23日 ロボット農業シンポジウム出席
- ・ 1月21～23日 道外視察研修・高知県（研修報告は広報紙「我が郷土」平成27年3月号に掲載）
- ・ 計5回の全体会議実施

平成27年度

- ・ 7月8日 定期総会
- ・ 7月24日 スマートアグリ推進セミナー出席
- ・ 11月16～19日 道外視察研修・東京都、石川県、福井県（広報紙「我が郷土」平成28年2月号に掲載）
- ・ 12月9日 農研機構シンポジウム
- ・ 計17回の全体会議実施
- ・ 3月22日 建議書提出

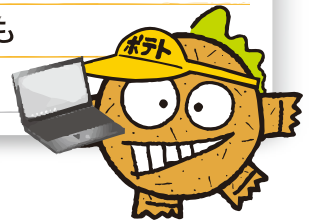
当麻町民のための

# パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。実践して学びたい！という方は、当麻町でも毎月開催している「ポテト無料パソコン講座」にもぜひご参加ください。

## 〈番外編〉町内放送の機器について

落雷・停電があった後は、町内放送の機器が起動しなくなったり、町内無料電話がかけられないといったお問い合わせをお受けします。多くの場合は、コンセントの抜き差しで復旧しますので、以下の作業を行ってください。それでも復旧しない場合は、機器に異常な電圧がかかり故障している場合がありますので、旭川ケーブルテレビ「ポテト」までお早めにお電話をお願い致します。



電源ランプ

### 電源ランプ 状態ランプ《WAN/告知/IP電話》

を確認してください。  
これらのランプが緑で点灯していれば正常です。

### 電源ランプ 状態ランプ《WAN/告知/IP電話》

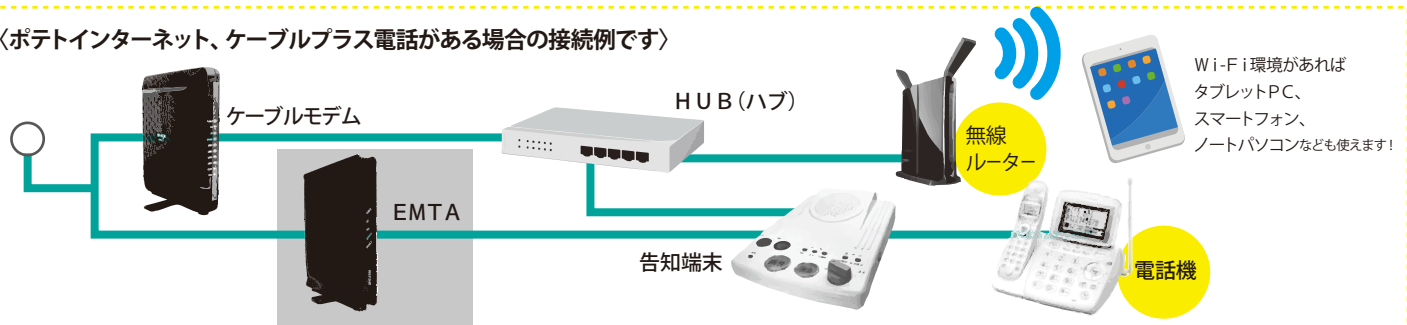
が点灯していない・点滅を繰り返す

電源コンセントの抜き差しで復旧します。  
※抜き差し後、使用可能になるまで数分かかります。



数分待っても点灯にならない場合は、  
各端子が正しく接続されているか確認した上で  
ポテトにご連絡下さい。

〈ポテトインターネット、ケーブルプラス電話がある場合の接続例です〉



インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談下さい！

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。

# 心を育むトークと歌声

加藤登紀子トーク&ライブ

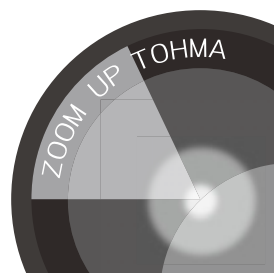


ふるさとを愛する心を育む当麻町心の教育講演会 加藤登紀子トーク&ライブが3月21日、公民館まとまーるで行われました。地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を受けて行ったもので、約460人の観客が来場しました。平成15年に開催された「100万本のバラコンサート」で当麻文化センターの舞台に立ったことのある加藤さんは「当麻町は大好きな町です。ホームグラウンドに帰ってきた気分」と、観客席の中に入り来場者と握手を交わしながら歌う場面も。

加藤さんがカバーし、広く知られるようになった「琵琶湖周航の歌」は子どもの頃、お父さんがよく口ずさんでいた曲であることを紹介。お父さんが南満州鉄道に勤務していたことから、旧満州ハルビンで生まれた加藤さんに、故郷は日本にあることを忘れず「故郷のない人」とならないように歌ってくれたと話し、ふるさとの大切さを教えてくれた曲を懐かしそうに歌いました。また、理事として農事組合法人「鴨川自然王国」を運営し、歌手業の傍ら農業を営む加藤さんは「農業は命を育てることであり、命という愛を育てること」と、アルバム名であり本講演会のサブタイトルでもある「愛を耕すものたちよ」の意味について触れました。

ライブではアイヌの民族楽器トンコリの奏者として世界で知られるOKーさん(当麻町在住)、子育て中のお母さんで構成し、旭川市を拠点に活動するマミーズバンド、当麻町内のコーラスグループ「当麻コールデイズ」との共演なども果たし、バラエティ豊かな演出で観客を楽しませました。

「食育、木育、花育からつながる心育」をまちづくりの指針に掲げる当麻町。その根本にある「故郷を大切に思う心」「命を大切にすること」が加藤さんのトークや歌声から強く伝えられ、最後は観客総立ちで拍手の止むことがありませんでした。





## でんすけ

### 今年の栽培開始

町内で定植始まる

当麻町特産の高級スイカ「でんすけすいか」の定植作業が3月24日から始まりました。

この日は町内のでんすけすいか生産農家のうち4戸8棟のハウスで行われ、約1100本の苗が定植されました。町そ菜研究会でんすけ部会長の舟山賢治さん宅中1では2棟292株を定植。5月までに合計5600株の定植を行い、6月中旬の初出荷を目指します。

今年39戸の農家で栽培を行う予定です。



## 子どもたちを

### 交通事故から守る

当麻町交通安全結団式

平成28年度当麻町交通安全結団式が4月8日、公民館まともーるで開かれ、交通安全指導員会、交通安全母の会連合会、女性ドライバークラブの会員ら約40人が出席し、事故防止の啓発活動へ向け、気持ちを新たにしました。

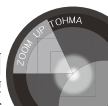
町内での交通事故死0人達成が138日目となったこの日、菊川健一町長は昨年、町内で発生した死亡事故を振り返り「痛ましい事故が発生しないよう、交通安全への暖かい指導とご支援をお願いします」とあいさつ。また、この日は当麻小学校と当麻中学校の入学式が行われた日で、交通安全指導員会の大澤秀二会長は「未来ある子どもたちを交通事故から守らなければなりません。指導員の制服を着ていないときでも気持ちを引き締めて指導を行いたいです」と決意を述べました。



## 英語を

### 楽しく

イングリッシュシャワー開催



英語にもっと親しんでもらおうと3月19日、当麻中学校を会場に「イングリッシュ・シャワー」が行われました。

現在、小学5年生から必修科目として取り入れられている外国語活動。国際語である英語に慣れ、抵抗感をなくすことを目的に行ったもの。2人のALT(外国語指導助手)を講師に迎え、町内の小



中学生20人が参加しました。始めにイギリスで親しまれている軽食「スコーン」と「ホットドック」を自らが調理して試食。作り方や食べ方を教えるのはALTですが、説明で使われるのは全て英語。参加者は自分の英語の知識を生かして調理していました。調理実習後はタブレットパソコンを使用した英語ゲームを行いました。ゲーム感覚で英語の読解力や筆記力をあげることができる教材に参加者は興味津々。楽しい外国語活動の一日を過ごしました。

# 子育て応援します。

子育て環境ナンバーワンのまちを目指して  
当麻町では心と体の育み「食育・木育・花育」を推進しています。



あなただけの**家**を建てよう!

**当麻町産材** 最大**250万円**補助



♪ 好評につき今年も実施中! ♪

**ニュータウンとうま 好評分譲中!**

**1** 憧れの新築住宅を  
お得に建てるチャンス!!

当麻町産の木材(柱・梁等の構造材)  
**無償提供いたします!**

最大**250万円**分の木材が**0円!!**

■対象者/当麻町内に戸建住宅を新築され、該当住宅に居住された方  
■対象要件/当麻町内に新築される戸建専用住宅(住宅と同時に施工される車庫、物置も含むことができます。)当麻町内に新築される店舗併用住宅のうち、住宅の用途となる部分  
■補助金額/250万円を限度とし、建設に要する町産材各部位の使用量に応じた額とする。

**2** 家計にうれしいお祝いで新生活を応援!

ご家族のみなさんのご縁に感謝を込めて  
とうま縁結びお祝い金 **50万円**を進呈!  
※土地購入後3年以内に住宅建築された方。



北海道一おいしいお米をあなたの食卓に  
とうま縁結びお祝い米 **5年分**をお届け!  
※(今糶米10kg/月、約30万円相当)  
※土地購入後3年以内に住宅建築された方。

当麻町から「お帰りなさい」の思いを込めて  
**「おかえりふる里応援事業」**

※詳しくはお問い合わせください。



お問い合わせ

**当麻町・当麻町土地開発公社**

■住所/北海道上川郡当麻町3条東2-11-1  
■定休日/土曜・日曜・祝日  
■営業時間/9:00~17:00

Tel.0166-84-2111

ニュータウンとうま <http://newtown-tohma.net/>

# 散歩道

109 「剣道を通した仲間」

三浦雄司さん  
(3東3)



私は、小学2年生から高校3年まで11年間剣道を学び、その後は全く離れていました。周りにはずっと続けていた剣道仲間もいたが、20年と言う歳月は長く再開する勇気が無く生涯行うことは無いと思っていました。

しかし、子供とスキー場で偶然に剣道仲間と出会い「また剣道しようぜ。」と声を掛けてもらいながら、仕事が忙しいなどを理由に誘いを断っていた。それから数年経過したある日突然、ずっと誘ってくれた友が亡くなったと連絡があった。何度も誘いを受けながら稽古一戦を交えること無く生涯を終えてしまったことに自分として後悔を感じていた。

友人の通夜には、剣道を通した有志仲間が沢山集まり、友との昔話をしながらその夜は同窓会的な場となったことを今でも思い出します。友が逝去してから剣道を再開するメンバーが増え、自分も始めている。先日も有志が集まり道場稽古をした帰りに風呂で汗を流しながら昔の戦った話やいろんな相談などして、それぞれのストレス解消にも繋がっ

ている。

剣道の理念は「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」と示されている。「礼節を尊び、信義を重んじ、誠を尽くし」相手を敬う精神を学び、心技体を鍛える武道であります。

少年時代のライバルと「大会出場、昇段受験」を今年の目標として決め、稽古にはげむことを誓い合った。

こんな熱い思いを持たせてくれたこと、人の出会い繋がりを作ってくれた亡き友に感謝し生涯に渡り剣道が続けたいと思います。

次回の執筆者は

土屋登喜子さん(6東3)です

## お悔やみ申し上げます

- 高橋 信夫さん(3西4・87歳)
- 井上 芳秋さん(6東4・81歳)
- 坂口美枝子さん(4西3・90歳)
- 大川 清人さん(東1・72歳)
- 川田 ユキさん(6東4・102歳)
- 後藤クニエさん(4西4・97歳)
- 奥 ユリさん(中4・97歳)
- 菅原 隆市さん(3西4・78歳)
- 清野 悦子さん(3西3・87歳)

(平成28年3月21日～4月20日)日届け  
出分・町に住民登録がありました承りいただいた方のみ掲載)

## ありがとうございました

香典返しを廃して社協に

- 山平 速光さん(3西4) 3万円
- 井上 澄子さん(伊3) 3万円
- 室屋 好弘さん(4西3) 2万円
- 大川 陽子さん(東1) 5万円
- 奥 民子さん(中4) 2万円
- 菅原 敬士さん(3西4) 2万円
- 清野 陽一さん(3西3) 3万円

まちづくり寄付金(ふるさと納税)として町に(3月分)

170人のみなさんより寄付いただきました。

## 文壇

習ったばかりの方もぜひご登壇ください

### 俳句

いしかりの瀬に陽の跳ねて冬解ける 佐藤 忠

連山は肩組み合わせ春を待つ 岩淵真理子

静かなる大地潤すおぼろ月 林 明子

古代の子ままごと遊び路のとう 佐藤 栄子

ごうごうと水の押しあう春の川 誓 子

夕暮れの川面に浮かぶ渡り鳥 濱田 好

### 川柳

参観日横に後ろに気になるよ 櫻井 清和

雪解けを今か今かと草や木々 林 義明

いつぱいだにゆうがくしきの おきやくさん 植原 聖子(小学2年)

じてんしゃにはじめてのれた うれしいな 佐子 優雅(小学2年)

うれしいな 妹もうすぐ 一年生 石上 夏來(小学3年)

春休み あつというまに すぎちやった 工藤 夏凜(小学3年)

もうすぐだ 冬から春へ ころもがえ 敷内 七海(小学3年)

おもしろい マンガのほすが こわかった 加藤 海夢(小学4年)

お母さん いつも元気で いてほしい 野崎 莉穂(小学4年)

四年生 たのしいことが いっぱいだ 三浦 彩愛(小学4年)

お勉強 テストだらけで たいへんだ 粥川 美咲(小学6年)

平成28年度各会計予算の7会計予算総額は86億6,058万1千円で、対前年度比4.1%、3億4,142万5千円の増となっています。

一般会計の予算規模は、59億2,800万円で対前年度比4.0%、2億2,800万円の増となっています。

特別会計の国民健康保険(事業勘定)会計では、4.2%の増、国民健康保険(医科診療施設勘定)会計では、2.2%の減、後期高齢者医療特別会計では5.2%の減、介護保険特別会計では、5.8%の増、公共下水道事業特別会計では、6.7%の減、水道事業会計の収益的支出では、1.5%の増、資本的支出では、30.3%の増となっています。

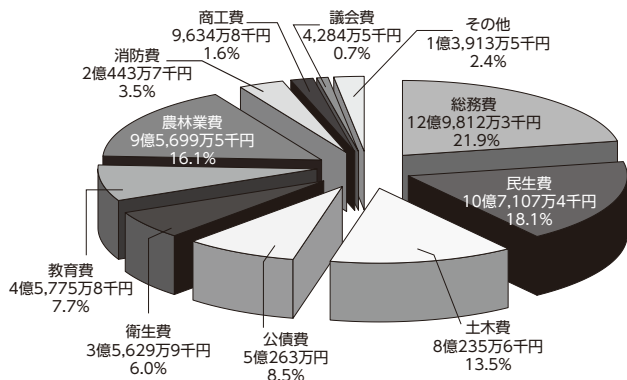
# 平成28年度 当麻町予算

をお知らせします

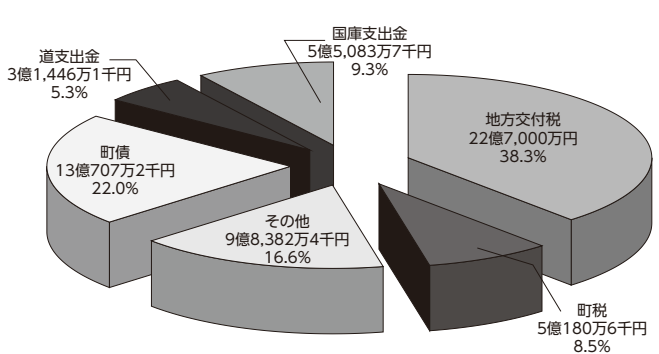
△=マイナス

会計名		本年度予算	前年度予算	比較
一	一般会計	59億2,800万 円	57億 円	2億2,800万 円
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	10億9,920万 円	10億5,480万 円	4,440万 円
	国民健康保険(医科診療施設勘定)	1億 330万 円	1億 560万 円	△ 230万 円
	後期高齢者医療	1億 700万 円	1億1,290万 円	△ 590万 円
	介護保険	10億2,790万 円	9億7,190万 円	5,600万 円
	公共下水道事業	1億3,830万 円	1億4,830万 円	△1,000万 円
	小計	24億7,570万 円	23億9,350万 円	8,220万 円
水道事業計	収益的支出	1億3,117万3千円	1億2,919万8千円	197万5千円
	資本的支出	1億2,570万8千円	9,645万8千円	2,925万 円
	小計	2億5,688万1千円	2億2,565万6千円	3,122万5千円
合計		86億6,058万1千円	83億1,915万6千円	3億4,142万5千円

歳出総額 59億2,800万円



歳入総額 59億2,800万円



- 議会費 議員報酬や議会活動に関するもの
- 総務費 職員給与や庁舎管理など全体的な管理・財産維持、交通安全、広報、地域振興など
- 民生費 社会福祉、障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉などに関するもの
- 衛生費 保健衛生、環境衛生、墓地管理、ごみ処理などに関するもの
- 農林業費 農林業、農業委員会に関するもの
- 商工費 商工業、観光などに関するもの
- 土木費 道路橋梁の維持・新設改良、河川維持、公営住宅など
- 消防費 消防活動に関するもの
- 教育費 小中学校および幼稚園管理、社会教育、体育活動、学校給食に関するもの
- 公債費 町の借金の返済に関するもの
- その他 予備費など

## 平成 28 年度に実施する主な新規事業

## 快適な生活環境の創出

・若者定住住宅建設促進事業	18,000 千円
・東 3 号道路の 3 線改良舗装事業	30,000 千円
・北 7 条道路側溝整備事業	10,000 千円
・建設機械整備事業	35,126 千円
・東 3 号道路配水管更新事業	6,000 千円
・11 条道路配水管更新事業	22,000 千円
・2 丁目道路配水管更新事業	20,000 千円
・水道事業認可変更申請委託事業	13,300 千円
・宅地造成関連配水管設計委託事業	2,000 千円
・宅地造成関連下水道事業	5,000 千円
・119 ネットシステム導入工事	1,728 千円

## 魅力ある産業の振興

・物産館改修工事	49,926 千円
・中心経営体農地集積促進事業 (負担軽減対策・通年施行)-当麻東・西・北地区-	23,030 千円
・精米施設新設事業	390,000 千円
・ミニトマト選果施設整備事業	175,000 千円
・農用地開発畑改修事業	2,763 千円
・町有林利用間伐事業	6,000 千円

・製材加工機械導入事業	21,500 千円
・長期ビジョン推進事業	3,200 千円
・商店活性化事業	1,000 千円
・くるみなの庭管理事業	7,044 千円
・木育推進拠点施設管理運営事業	6,907 千円

## 生涯学習の推進

・社会科副読本作成事業	1,700 千円
・臨時教員配置事業	4,353 千円
・修学旅行経費助成事業 (新規：小学生)	5,545 千円

## 健康づくりと福祉の充実

・健康福祉施設改修事業 (給水ポンプ、昇温ポンプ更新)	3,390 千円
・地域福祉推進事業	4,088 千円

## 地域活動の推進と行財政運営

・不動産鑑定業務委託事業	2,233 千円
・土地評価替業務委託事業	1,588 千円
・土地台帳数値化事業	1,074 千円
・役場新庁舎整備事業	100,000 千円

## 有線告知放送について

町では、行政からのお知らせを始め、団体などからのお知らせをご家庭にある有線告知放送機を活用して定期的に放送しています。

## 放送時間帯(臨時放送を除く)

【4～10月】平日は6：15、12：15、19：30の3回 土・日・祝日は6：15の1回

【11～3月】平日は7：15、12：15、18：30の3回 土・日・祝日・年末年始は7：15の1回

団体などからのお知らせは、ご依頼を受け放送を実施しています。放送できる回数は全町対象は3回、一部の地区を対象とする場合は2回です(ただし内容により回数制限もあります)。

## 放送できる団体および内容

- 町民主催で町民対象の営利を伴わないイベント。ただし営利を伴うイベントであっても町の活性化、町外へPRを見込める場合は放送できる
- 町が社会教育団体とみなす団体や福祉ボランティア団体
- 各行政区

放送依頼はまちづくり推進課広報係(☎84-2111内線223・224)で受け付けています。昼の放送は午前10時、夜と翌日朝の放送は午後3時までにご連絡下さい。

# Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館(☎84-2566)

ホームページ <http://db.net-bibai.co.jp/tohma/>

●休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)  
特別整理期間

●開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

## 見て楽しい、やって楽しい園芸

心が躍る緑の季節の到来です。今回は園芸に関する本を紹介します。

近年、北海道に適した園芸の本が多く出版されています。図書館でも北海道にちなんだガーデニングや家庭菜園の本もよく読まれています。「上野砂由紀のガーデン花図鑑」、紫竹昭葉「北の国 花物語」のほか、北海道新聞社刊の「北で育てる魅力の花」、「よくわかる北海道の家庭菜園」、「北海道で育てるバラ」、「北海道で育てる宿根草」などがあります。

また、他にも「ファーストガーデニングガイド」、「初めての庭づくりBOOK」、「小さな庭と玄関前」、「実例ナチュラルガーデン」、「園芸大百科」、「園芸作業の便利帳」などガーデニングや園芸の図書が多くあります。

家庭菜園では学研の「有機・無農薬」シリーズのほか、「有機野菜ビックリ教室」、「どっさり収穫! 家庭菜園」、「小さな畑の野菜づくり」、「家庭果樹の育て方」など読めば収穫が楽しみになる本がそろっています。

農業雑誌では「現代農業」、「NHK趣味の園芸」、「農耕と園芸」があります。

みやした なつ  
宮下奈都 (1967～)

### Bookトリア

今年の本屋大賞は北海道を舞台にした「羊と鋼の森」でした。その作者の宮下奈都さんは2004年に執筆した「静かな雨」が文学界新人賞佳作に入選したことから小説家デビューを果たし、その後、「スコレNO.4」や「太陽の Pasta、豆のスープ」、「誰かが足りない」など大人だけではなく、ヤングアダルト世代にも人気となり、着実にファンを広げてきました。

2013年には、1年間北海道の新得町に家族5人で山村留学を経験し、また道内在住の作家・小路幸也との共著「つむじダブル」を手掛けるなど、福井県出身ながら北海道と縁の深い作家でもあります。

その他在館図書: 「窓の向こうのガーシェウイン」、「終わらない歌」、「ふたつのしるし」など

### ピックアップ! 今月の3冊

大きくなる日  
佐川光晴



どこかにありそうな町、どこかにいそうな家族・横山家。そんな家族のありふれた日常の中に、かけがえのない大切な瞬間が詰まっている。横山家の歩みを中心に、人生の小さな転機を描く9つの連作成長物語。

紫竹おばあちゃんのときめきの花暮らし  
紫竹昭葉



十勝の原野に約2500種の草花が咲き誇る「紫竹ガーデン」。テレビや雑誌でおなじみ・紫竹おばあちゃんが叶えた途方もない夢の結晶である「紫竹ガーデン」の四季を写真で追っていく一冊。

ジャパめし。  
白央篤司



地元が恋しくなる「ジャパめし」は21世紀になっても健在! 全国に広がる郷土ごはん、汁もの、めん、おやつまで、みんなが愛する楽しくて珍しい地元の味をレシピとともに紹介していく。

### 新刊書

アンと青春	坂木司
今はちょっと、ついてないだけ	伊吹有喜
イラストレーションファイル 2016 上・下	
海の見える理髪店	荻原浩
うめ婆行状記	宇江佐真理
大橋鎮子と花森安治「暮しの手帖」二人三脚物語	塩澤実信
おめかしの引力	川上未映子
恩讐の鎮魂曲	中山七里
家事上手になれる本	
彼女に関する十二章	中島京子
神様のコドモ	山田悠介
暮らし上手のパンとスープ	
くらべてわかる哺乳類	小宮輝之
札幌アンダーソング3	小路幸也
サブマリン	伊坂幸太郎
辛夷の花	葉室麟
真実の檻	下村敦史
住んでみたい宇宙の話	竹内薫
タマゴマジック	恩田陸
小さな本の大きな世界	長田弘
天下一の軽口男	木下昌輝
長く使いたい暮らしの道具。	
橋を渡る	吉田修一
バビロンの秘文字3	堂場瞬一
バベル九朔	万城目学
毎日おいしい自家製びん詰め	ワタナベマキ
真夜中のパン屋さん5	大沼紀子
水木しげるの異界探訪記	水木しげる
老後親子破産	
我々の恋愛	いとうせいこう

### 新刊児童図書

あったかいな	くすのきしげのり
天と地の方程式3	富安陽子
こいのぼりぐんぐんこどもの日!	ますだゆうこ
賢女ひきいる魔法の旅は	ジョーンズ
シュヴァール	岡谷公二
チョコたろう	森絵都
手をつなごうよ	松居友
南極のスコット大佐とシャクルトン	佐々木マキ
ひろったらっば	新美南吉
よるのさかなやさん	山口マオ



子育て支援センター

子育て総合センター内  
☎ 84-5440

※来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場をご利用ください

わくわく教室 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
5月11日(水)	サーキットあそび
5月18日(水)	晴天時/しゃぼん玉 荒天時/色付きしゃぼん玉 (汚れても良い服装でお越しください)
6月1日(水)	大きな紙にお絵かきしよう (汚れても良い服装でお越しください)
6月8日(水)	晴天時/公園あそび 荒天時/かさ袋であそぼう
6月15日(水)	おまつり製作 (汚れても良い服装でお越しください)

よちよち教室(1歳児対象) 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
5月13日(金)	晴天時/しゃぼん玉 荒天時/色付きしゃぼん玉 (汚れても良い服装でお越しください)
6月10日(金)	晴天時/砂あそび (汚れても良い服装でお越しください) 荒天時/シーツあそび

ましゅまる教室(0歳児対象) 午前10時～11時30分

開催日	5月20日(金)	6月3日(金)
-----	----------	---------

あそびの広場(プレイルームの開放)

午前10時～11時30分

開催日	5月16日(月)	5月23日(月)	5月30日(月)
	6月13日(月)		

特別行事

開催日	内容
5月25日(水) 9時10分～11時50分	春のバス遠足 ・行き先 丘のまち交流館 「b i - y e e l l (ピ・エール)」 ・集合 子育て支援センター ・持ち物 帽子、おんぶひも、飲み物、着替え、タオル ・締切 5月18日(水)
6月6日(月) 9時30分～11時30分	子育て講座 ・場所 改善センター調理室 ・内容 「野菜たっぷり!初夏の爽やかパーティメニュー」 ・講師 ジュニア野菜ソムリエ 梅田樹里氏 ・持ち物 エプロン、三角巾、お手ふき、筆記用具、持ち帰り用タッパ(ジップロック) ・定員 12人(託児あり) ・参加料 1,000円 ・締切 5月27日(金)

- 絵本・DVDの貸し出し 午前9時～午後5時  
開館日であればいつでも利用可能。  
貸し出し期間は2週間までです。  
絵本～1回5冊まで DVD～1回2枚まで
- 子育て相談 午前9時～午後5時  
開所日であればいつでも相談に応じます。  
・来所相談(事前に電話をお願いします)  
・電話相談(☎84-5440へお電話ください)

# きたよん通信

比べないのは当たり前  
みんなでよがる愛の地域  
(むたい)

②4きたよんってなに?  
平成26年4月1日に、当麻町・比布町・愛別町・上川町の4町で、障がいがある方子どもから大人までやそのご家族などの相談の場として「上川中部基幹相談支援センター」が開設されました。  
上川中部の北4町で構成していることと、「来たよ!」と気軽に来てもら

えるようにという思いを込めて、愛称として「きたよん」とつけています。  
きたよんでは、障がい者虐待防止や成年後見制度の研修の開催、各町のイベントに参加して障がいへの理解の啓発を行ってきました。手話奉仕員の養成講座や障がいがある方が気軽に集える場の提供、だれもが暮らしやすい地域づくり協議会の開催なども行っています。  
また、来所や電話などで相談を受けたり、障がい福祉サービスの利用に必要な計画を作ることなどの業務を行っています。  
2年間の活動を通して「きたよん」という存在が少しずつ知れ渡ってきましたが、障がいに関して、どこに相談し

たら良いのかわからないという話をよく聞きます。ご本人や周囲で何かしらの困りごとを抱えている方がいましたら、電話・FAX・メール・来所など何でも構いませんので、気軽にきたよんにご相談ください。  
●職員の変動  
平成28年3月31日をもちまして、チーフコーディネーターの山形千都子が退職、選任職員の横山教が選任期間を終えて上川町に異動しました。  
新たに4月1日より比布町から安孫子真人が選任職員として配属になりました。皆さんよろしくお願ひします。

- 上川中部基幹相談支援センター  
(☎84-7111)
- 虐待防止センター専用電話  
(☎84-7222 24時間対応)



## ■ 保険料の軽減について

次の①～③に当てはまる被保険者の方は、保険料が軽減されます。

### ① 均等割の軽減

世帯の所得に応じて、4段階の軽減があります。

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	平成28年度	前年度比
33万円かつ被保険者全員が所得0円 (年金収入のみの場合、受給額80万円以下)	9割軽減	4,980円	約 200円減
33万円	8.5割軽減	7,471円	約 300円減
33万円+ (26万5千円×世帯の被保険者数)	5割軽減	24,904円	約 800円減
33万円+ (48万円×世帯の被保険者数)	2割軽減	39,847円	約 1,300円減

- 軽減は、被保険者と世帯主の所得の合計で判定します。
- 被保険者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。
- 昭和26年1月1日以前に生まれた方の公的年金等に係る所得については、さらに15万円を引いた額で判定します。

### ② 所得割の軽減

被保険者個人の所得で判定します。

所得が次の金額以下の方	軽減割合
所得から33万円を引いた額が58万円以下の方	5割軽減

### ③ 被用者保険の被扶養者だった方の軽減

この制度に加入したときに被用者保険（主にサラリーマンの方が加入している健康保険）の被扶養者だった方は、所得割はかからず、均等割が9割軽減になります。

## ■ 年間保険料額の例

#### ● 単身世帯の場合

年金収入	均等割軽減	所得割軽減	平成28年度	前年度比
80万円	9割	—	4,900円	200円減
153万円	8.5割	—	7,400円	300円減
168万円	8.5割	5割	15,300円	300円減
194万円	5割	5割	46,400円	900円減
194.5万円	5割	5割	46,700円	16,300円減
211万円	2割	5割	70,300円	1,300円減
215万円	2割	—	105,000円	1,400円減
216万円	2割	—	106,000円	11,700円減

#### ● 夫婦2人世帯（共に被保険者）で、妻の年金収入が80万円以下の場合

夫の年金収入	区分	均等割軽減	所得割軽減	平成28年度	前年度比
80万円	夫妻	9割	—	4,900円	200円減
			—	4,900円	200円減
153万円	夫妻	8.5割	—	7,400円	300円減
			—	7,400円	300円減
168万円	夫妻	8.5割	5割	15,300円	300円減
			—	7,400円	300円減
211万円	夫妻	5割	5割	55,300円	900円減
			—	24,900円	800円減
220万円	夫妻	5割	—	95,300円	900円減
			—	24,900円	800円減
221万円	夫妻	5割	—	96,300円	16,400円減
			—	24,900円	16,200円減
262万円	夫妻	2割	—	154,400円	1,400円減
			—	39,800円	1,300円減
264万円	夫妻	2割	—	156,500円	11,700円減
			—	39,800円	11,600円減

#### お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合  
〒060-0062  
札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階  
電話 011-290-5601

#### お住まいの市区町村

当麻町健康福祉課保険医療係  
電話 0166-84-2111 内線132・134・135



# 後期高齢者医療制度のお知らせ

## ～保険料率の見直しについて～

### ■ 保険料率が変わりました

被保険者の皆さまにお支払いいただく保険料は、2年ごとに定める保険料率をもとに決めることになっています。平成28・29年度の新しい保険料率は、次のとおりです。

均等割 (被保険者が等しく負担)	平成26・27年度 (年間) 51,472円	➡	平成28・29年度 (年間) <b>49,809円</b> (1,663円減)
	平成26・27年度 10.52%		平成28・29年度 <b>10.51%</b> (0.01ポイント減)
所得割 (被保険者の所得に応じて負担)	平成26・27年度 57万円	➡	平成28・29年度 <b>57万円</b> (変更なし)
賦課限度額 (1年間の保険料の上限額)	平成26・27年度 57万円		平成28・29年度 <b>57万円</b> (変更なし)

### ■ 均等割2割・5割軽減の範囲が拡大しました

平成27年度まで

軽減割合	所得が次の金額以下の世帯
5割軽減	33万円 + (26万円 × 世帯の被保険者数)
2割軽減	33万円 + (47万円 × 世帯の被保険者数)



平成28年度より

軽減割合	所得が次の金額以下の世帯
5割軽減	33万円 + (26万5千円 × 世帯の被保険者数)
2割軽減	33万円 + (48万円 × 世帯の被保険者数)

### ◆ 保険料の計算方法 (平成28年度)

保険料額は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

<b>均等割</b> 【1人当たりの額】 49,809円	+	<b>所得割</b> 【被保険者本人の所得に応じた額】 (平成27年中の所得 - 33万円) × 10.51%	=	<b>1年間の保険料</b> 【限度額57万円】 (100円未満切り捨て)
------------------------------------	---	---	---	---

- 年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

平成28年度の保険料額は、7月に個別にお知らせします。

## 特設人権相談所

6月1日は、全国人権擁護委員連合会が「人権擁護委員の日」と定めており、旭川人権擁護委員協議会では、特設人権相談所を開設します。家庭内の問題(夫婦・親子・結婚・扶養・相続など)、借地借家の問題、隣近所とのもめ事、学校でのいじめなどでお困りの方はお気軽にご相談下さい。相談は無料。秘密は固く守ります。

- 日時 6月1日(水)午後1時30分～4時
- 場所 公民館まとまーる 小会議室1
- 相談員 当麻町の人権擁護委員
- 問い合わせ先 健康福祉課福祉係  
(☎84-2111内線133・134・135)

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間のボランティアです。当麻町では3人の委員が委嘱され、人権相談に応じる活動を行っています。

- 当麻町の人権擁護委員(4月1日現在)
- 土橋章一 4条西3丁目20-16(☎84-4004)
- 安藤よしひこ 3条西3丁目9-22(☎84-5689)
- 国沢真由美 3条西3丁目6-48(☎84-7574)

## 高齢者あんしん見守り活動

近年、周りの人が気付かない間に一人暮らしの高齢者が孤立死する悲しい事件が発生しています。当麻町においても、一人暮らしの高齢者は年々増加しており、突然の病気やけがなど、何かあった時の心配を抱えています。

一人暮らしなどの高齢者が安心して暮らせるように普段、地域住民と関わりを持つ関係機関などに協力をお願いして、地域で見守る「高齢者あんしん見守り活動事業」を平成23年度より実施しています。この事業では、地域の皆さんが高齢者を見守り、気掛かりなことを感じたら担当係に連絡して、安否確認などを行うことで高齢者を支えます。

### こんなことはありませんか？

- ・郵便物や新聞が郵便受けにたまっている
  - ・夜になっても家に明かりがつかない
  - ・最近、外出している姿を見かけなくなった
- 「おかしいな？」と気付いたことがありましたらご連絡ください。また、一人暮らしなどの高齢者には、民生児童委員が戸別に訪問し、連絡先やかかりつけの医療機関などを記入する「緊急情報」を配布しています。「緊急情報」は冷蔵庫などよく見える場所に貼り付け、緊急時に対応できるようにしています。

町民皆様のご協力をお願いします。

- 連絡先 当麻町地域包括支援センター(健康福祉課介護支援係内☎84-2111内線146・147・148)

## 人権擁護委員

人権擁護委員として長年にわたりご尽力いただいた高数後征雄氏に代わり、4月1日付けで国沢真由美氏が法務大臣から人権擁護委員として委嘱されました。

人権擁護委員は、人権に関するさまざまな問題について、相談所で定期的に相談をお受けするほか、電話などでも相談に応じていますのでお気軽にご相談ください。

- (みんなの人権110番 ☎0570-003-110)
- (女性の人権ホットライン ☎0570-070-810)
- (子どもの人権110番 ☎0120-007-110)



国沢真由美氏

## 精神保健相談

上川保健所では、心の健康に関する困りごとを抱える方やご家族の方を対象に、精神科医師による健康相談を行っています。

こころの悩みについて

- ・統合失調症やうつ病などの精神的な病気かどうか 知りたい
- ・高次脳機能障害(頭部外傷・脳血管疾患後の記憶障害等)で困っている
- ・アルコールに関する問題で困っている
- ・家族が部屋に閉じこもっている
- ・眠れない
- ・物忘れがひどくなった
- ・子どもが過食、拒食している
- ・受診させたいが、どうすればいいか など

こころの病気に関する情報紹介

- ・退院したけれど、これからどうしたら良いだろう
- ・治療や日常生活について相談したい など

- 日時 毎月第2水曜日 午後1時30分～4時のうち1時間程度

※日程は変わることがあります

- 場所 上川合同庁舎内上川保健所
- 担当医 上川保健所嘱託医 猪俣光孝医師  
(医療法人社団旭川圭泉会病院副院長)
- その他 予約が必要です。相談日の2日前までにご連絡ください。料金は無料です
- 連絡先 上川保健所健康推進課健康支援係  
(旭川市永山6条19丁目上川合同庁舎1階☎46-5992)

**風しん抗体検査料助成** 先天性風しん症候群予防のため、風しん抗体検査料を道が助成します。

- 対象者 北海道に住所がある方のうち、
  - ①妊娠を希望する出産経験のない女性
  - ②妊娠を希望し出産経験がなく、かつ風しん抗体ができない女性の配偶者(事実上婚姻関係のある方を含む)ならびに同居者(生活空間を同一にする頻度が高い方)
  - ③風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者ならびに同居者、ただし「過去に風しん抗体検査を受けたことがある」、「明らかに風しんの予防接種歴がある」、「検査により風しんと判断されたことがある」方は除きます。
- 実施内容 一旦、協力医療機関に支払った後、風しん抗体検査費用を助成します。
- 助成金額 検査方法によって変わります。  
E I A法6,690円、H I法5,250円(どちらかの検査方法により1回のみ)を限度として助成します。
- 申請書類および提出先
  - ・北海道風しん抗体検査事業費補助金交付申請書
  - ・領収書
  - ・住所地を証明する書類の写し(健康保険証写、運転免許証写、はがき写しなど。なお、同居者の場合は、ご自分の住所地と対象女性の住所地を証明する書類の写しの提出が必要)を上川保健所へ提出してください。
- 実施期間 平成29年3月10日(金)まで
- 申請書提出期限 平成29年3月15日(水)
- 協力医療機関 北海道のホームページ、または最寄りの保健所にお問い合わせください。
- 問い合わせ先 上川合同庁舎内北海道上川保健所(旭川市永山6条19丁目 ☎46-5991)

**火災・救急出動状況**

〈4月中火災出動〉	
月合計	0件
累計	0件
〈4月中救急出動〉	
急病	23件(20人)
一般負傷	1件(0人)
交通	0件(0人)
その他	3件(1人)
月合計	27件(21人)
累計	111件(96人)

( )内は搬送人員

交通事故状況<平成28年累計・4月末現在>

当麻町	発生件数	人身	0件
		物損	15件
	死者数		0人
	傷者数		0人
道内での死者数			43人

**高齢者買い物支援** 町では、高齢者の世帯に対し、買い物支援事業を実施しています。

- 内容 高齢者宅と市街地の商店(ふじスーパー・ホクレンショップ・各商店)間を送迎ワゴン車(無料)により送迎サービスを実施します。各高齢者宅の送迎ワゴン車の運行は1週間に1回です。
- 対象者 住民基本台帳に登録され、現に本町に居住し、在宅で生活している方で次のいずれにも該当する世帯が対象となります。
  - ・平成28年度内において本人および配偶者が75歳以上の方のみの世帯(実態として同居している方がいる場合は同一世帯とみなします)
  - ・自家用自動車などの移動手段を持たない世帯
  - ・当麻町商工会より500m以上離れている世帯
- ※当麻町町税の滞納に対する制限措置に関する条例に基づき、本人および生計を同じくする同居の親族に町税の滞納がある場合は対象となりません
- 申請方法 民生委員の証明を受けた申請書を、健康福祉課福祉係(☎84-2111内線133・134・135)に提出してください。

**高齢者ハイヤー料金助成** 町では、高齢の方が社会参加の促進を図ることを目的にハイヤー料金の一部を助成する事業を実施しています。

- 対象者 住民基本台帳に登録され、現に当麻町に居住し、在宅で生活している方で平成28年度内において80歳以上になる方
- ※当麻町町税の滞納に対する制限措置に関する条例に基づき、本人および生計を同じくする同居の親族に町税の滞納がある場合は対象となりません
- 助成券の交付 1枚550円の助成券を24枚交付
- 助成券を利用できるハイヤー会社

社名	住所	電話番号
HEYタクシー	当麻町3条西2丁目	58-8811
ケアライン(介護・福祉タクシー)	当麻町6条東3丁目	84-4233
旭タクシー	旭川市永山北2条9丁目	48-1151
小鳩交通	旭川市永山北1条8丁目	23-2323
金星旭川ハイヤー	旭川市永山5条5丁目	47-1121
旭川合同自動車	旭川市大雪通9丁目	23-6000
旭川中央ハイヤー	旭川市緑町14丁目	33-3131
みつばちタクシー	旭川市永山12条3丁目	40-1234
平成ハイヤー	旭川市2条通8丁目	21-6665
富士タクシー	旭川市6条通13丁目	26-3336
大丸交通	旭川市緑が丘南5条1丁目	66-2222
三王交通	旭川市新星町1丁目	22-8130
すずらん交通	旭川市春光4条5丁目	51-5188
個人タクシー(協)	旭川市緑町19丁目	52-1933

- 申請方法 申請者および対象者の印鑑を持参の上、健康福祉課福祉係(☎84-2111内線133・134・135)で手続きをしてください。

## 国民年金任意加入制度

過去にやむを得ない理由により納められなかった期間がある場合や国民年金に加入していない期間があるなど、満額の年金を受け取ることができない方が、ご本人の申し出により任意で国民年金に加入することができる制度です。

●対象となる方 下記の①～③全ての条件を満たす方

- ①日本国内に居住する60歳から65歳未満の方
- ②老齢基礎年金の繰り上げ支給を受けていない方
- ③20歳～60歳の年金保険料の納付月数が480カ月未満の方

※日本人で海外に居住する20歳から65歳未満の方、老齢(退職)年金受給権を有する60歳未満の方についても任意加入することができます。

また、昭和40年4月1日以前に生まれた方で、65歳まで加入しても年金の受け取る権利がない方は70歳まで加入できる「特例任意加入制度」もあります。

●平成28年度の保険料

- ・定額保険料 月額16,260円
- ・定額+付加保険料 月額16,660円

●保険料の納付方法 原則として口座振替により納めていただくことになります。口座振替には、「前納」と「早割」の割引制度がありますので、加入時にお問い合わせください。

●問い合わせ・申し込み先

- ・旭川年金事務所(☎27-1611)
- ・税務住民課戸籍年金係(☎84-2111内線113・115)

## 第三者行為による介護サービス

介護保険の被保険者の方は、交通事故などの第三者行為によって状態が悪化した場合でも介護保険サービスを受けることができます。ただし、介護保険サービスの提供にかかった費用は加害者が負担するのが原則ですので、町が一時的に立て替えた後で加害者へ請求することになります。

町が支払った介護給付が第三者行為によるものを把握する必要があるため、平成28年4月1日からは65歳以上(第1号被保険者)の方が、交通事故などの第三者行為を起因として介護保険サービスを受けた場合は、届け出が必要となりました。

交通事故などにより要介護等状態になった場合や、状態が悪化した場合は届け出をお願いします。

●届け出・問い合わせ先 健康福祉課介護保険係(☎84-2111内線144・145)

## 日赤当麻分区

日本赤十字社では、災害救護活動・国際救援活動・救急法等講習事業・血液事業・医療事業などのさまざまな事業を展開しています。

東日本大震災におきましては、義援金の受け付け口としての役割をはじめ、被災地での医療救護、こころのケア、災害救援物資の配付など多岐にわたる活動を実施しているところです。

これら日赤の事業は、皆さんの善意であります事業資金(社資)によって支えられています。今年度も例年どおり町内会を通じて募集を行っていますので、ご支援、ご協力をお願いします。

●平成27年度の募集実績

目標額	実績額	達成率
758,000円	1,135,700円	149.8%

●東日本大震災義援金について

町民皆さんから、たくさんの義援金をいただきました。感謝とお礼を申し上げます。

総額 127件 4,177,073円(3月31日現在)

●問い合わせ先 健康福祉課内日本赤十字社当麻分区(☎84-2111内線135)

不審な訪問販売や電話に注意しましょう！

北海道内で、消防署を名乗り「消火器や住宅用火災警報器の販売している」などと不審な訪問販売や電話連絡があったとの報告が多くあります。

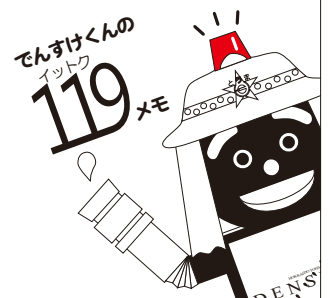
消防署では、消火器や住宅用火災警報器の販売を一切していません。

詐欺などに遭わないために、次のことに注意しましょう！！



- ・消防署では消火器や住宅用火災警報器の販売はしていません
- ・怪しいと思ったら、勇気を持ってきっぱりと断りましょう
- ・契約書をよく読み、おやみにサインしてはいけません
- ・相手が脅迫行為に出た場合は速やかに警察に通報しましょう

大雪消防組合当麻消防署



## 融雪槽等設置補助受付

町では、冬の克雪対策と住環境の改善を図るため、融雪設備を設置する個人および町内の事業者に補助を行なっています。

## ●補助内容

- 個人および事業者が設置する場合  
事業費の1/2以内(限度額30万円)
- 2戸以上の共同で設置する場合  
事業費の2/3以内(限度額40万円)
- 対象となる融雪設備 融雪槽・融雪機(移動可能なものを除く)・ロードヒーティング

●補助基数 10基以内で希望者が多数の場合は抽選。満たない場合は随時受け付け

## ●申込受付

受付期間：6月1日(水)～30日(木)

受付場所：建設水道課管理係

必要書類：補助金交付申請書および図面、見積書の写し

## ●問い合わせ先

建設水道課管理係(☎84-2111内線154・156)

## ごみの出し方

## ごみを出す際のお願いと注意事項

- 燃やせるごみの入った袋はカラスや野良猫などの動物に荒らされる恐れがあります。ごみを出す際にはしっかりネットをかけ、重しなどを置き、ネットが剥がされないようにしましょう。
- 生ごみを出す際にはごみ袋を厚めのものにするなどの自衛策をとってください。
- 拠点収集地区(市街地域以外)のゴミステーションは、その地区の町内会で管理されています。地域以外の住民は特別な事情を除き利用できません。自分の地域のゴミステーションを利用してください。
- スプレー缶については、中身を使い切り、穴を開けずに有害ごみの収集日にスプレー缶のみで出してください。
- リサイクルステーションは、資源ごみ専用です。一般ごみを捨てる方が見受けられますが、絶対に捨てないでください。
- 資源ごみを出す場合は洗ってリサイクルステーションに出してください。

## ごみのポイ捨てについて

ごみのポイ捨てに関する苦情が多くなっています。道路や用水路などにごみのポイ捨てをすると、住環境や衛生面からも良くありません。また農作業などにも支障をきたすので絶対にごみのポイ捨てはしないでください。

- 問い合わせ先 税務住民課環境生活係  
(☎84-2111内線116)

## げんきの素 157 | ストレスと上手に付き合う

今、ストレスによる心のトラブルを訴える人が増えています。しかしストレスは適度であればやる気や前向きに取り組む気持ちを生み出します。何らかのストレスを受けた場合、心身はストレスに抵抗するため交感神経を働かせ血圧や心拍数を上げるなど緊張状態になります。外界からの刺激に対処しなければならない時、全力が出せるようにする私たちに本来備わっている能力です。

この段階でストレスを乗り越えることができれば良いのですが、そのストレスが強すぎたり、長引いたりすると、心身にさまざまな健康障害をもたらします。ストレスが大きくても「頑張る」あるいは「がまん」して無理を重ねていると、ストレスへの抵抗力がなくなり、電池が切れるように踏ん張りが効かなくなってしまう。

つまりストレスは、あることそのものが問題なのではなく、長引かせたり、溜め続けることに問題があるのです。心の疲れに早期に気付き、ストレスをこまめに解消していくことが心の健康を守るポイントです。

「いつもと違う自分(心が疲れている状態)」に気づくことが大切です。

## 〈疲れた心の状態〉

- 何事も悲観的にしか受け止められなくなる
- ささいなことで腹が立ち、心に余裕がなくなる
- 何事にも興味が失せ、楽しめない、集中できない
- 身なりが乱れてくる、おしゃれに身が入らない
- 人と会いたくない、挨拶するのもおっくう



- 問い合わせ先 健康福祉課健康推進係(☎84-2111内線141・142)

森林を火災から守る

春から初夏へ向かうこの季節は空気が乾燥し、風の強い日が多く、林野火災の発生が心配される時期です。町では、林野火災の危険期間を次のように定めています。

●林野火災危険期間 4月15日～6月30日

●林野火災予防強調期間 4月21日～5月31日

この期間中における火の取り扱いには、十分注意をしてください。特に山菜採り、魚釣りなどの入林者によるたばこなどの火の不始末が原因の火災が心配されます。林野火災を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- ①たばこの吸殻やマッチの投げ捨ては絶対にやめましょう。
  - ②山ぎわでのあぜ草の焼却は、交通障害などの発生原因になるとともに、環境保護の立場からも行わないようにしましょう。
- 町民一人一人が山を愛する心を持ち、かけがえない森林を火災から守りましょう。

●問い合わせ先 農林業合同事務所(J A 当麻 2階) 林業活性課林務係(☎84-2123)

J A 女性部

J A 女性部では、途上国への支援活動(タンザニア、ザンビアなどの母子保健活動)の一助として、古切手や書き損じのはがきなどを回収し、国際ボランティア機関である(公財)ジョイセフに送っています。

古切手や書き損じのはがきなどがありましたら当麻農業協同組合融資相談課内 J A 女性部事務局(☎84-2420)へご持参ください。皆さんのご協力をお願いします。

なお、古切手は次のように切り取っていただくをお願いします。

OK例(受け付けられるもの)

記念切手 (通常切手以外で、何かを記念して限定的に発行される切手)

通常切手 (よく見かける切手)

◎悪い消印の場合は、目付と地名が1つずつ残るように切ってください。

◎切手と消印のまわりを1cm程度残してお切りください。消印の部分も残っている通常切手は対象となります。

◎記念切手は消印がなくても構いません。

ヒグマに注意

野山にも春が訪れ、冬眠から覚めたヒグマが活動する季節となりました。食料の乏しいこの時期、山菜採りやレジャーなどで山に入る方は次のことに十分注意してください。

- 野山に入る前に ヒグマの出没看板がある場所は立ち入りを避けましょう。また、イヌを連れての立ち入りはヒグマを興奮させることがあり危険です。
- クマに出会わない工夫を 単独行動は人とクマの双方で気づくのが遅れ、危険な状況になる場合がありますので集団での行動を心掛けましょう。また鈴を携行したり見通しの悪い場所では大きな声を出すなど、人の存在を早めにクマに知らせる工夫をしましょう。ほとんどのクマは、人の存在に気が付けば自ら遭遇を避けるといわれています。
- 子グマに遭遇したら 近くに母グマがいますので、絶対に子グマを保護収容することなく、すみやかにその場から離れてください。
- 野山での飲食は 匂いの強い食べ物はクマを引き寄せる場合がありますので控えましょう。また、ゴミは必ず持ち帰りましょう。ゴミの味と匂いを覚えたクマは、これらの魅力的な食べ物を得ようとして、危険な行動をとる可能性があります。
- 問い合わせ先 農業合同事務所(J A 当麻 2階) 林業活性課林務係(☎84-2123)

経済センサス

「経済の国勢調査」といえる「経済センサスー活動調査」が平成28年6月1日現在で行われます。

全国全ての企業・事業所が調査対象です。調査票は平成28年5月末日までに統計調査員がお届けしますので、ご協力をお願いします。提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対使用しません。《総務省・経済産業省・北海道・当麻町》



経済センサスキャラクター



心をつなぐ 心育



食育



木育



花育

# こんなスマホが 欲しかった!!!

## ポテトスマートフォン

機種代コミコミ! ※1

月額 **1,780円** ~

電話・メール・LINEは  
初心者にも使いやすく考えた  
「ポテトホームアプリ」画面から  
簡単タッチで使えます!  
◆ホーム画面は好みに応じて選べます



<b>月額基本料金</b> <b>1,380円</b> <small>ポテトサービス未加入者様は+500円</small>	+	<b>スマートフォン端末代金</b> <small>(Priori2の場合)</small> <b>400円</b> <small>※1 分割販売価格(24回払い) (本体価格 9,600円)</small>	+	<b>オプション</b> も追加可能! ・高速通信容量料金 2GB...300円~ ・機器保証サービス等	+	<b>通話料</b> <b>通話料半額!</b> <small>通話料金20円/30秒のところ ポテトホームアプリからの発信で 10円/30秒でかけられます!</small>
---	---	---	---	---	---	---

初めてのスマホに  
オススメです!  
3G対応

**Priori2**  
OS:Android4.4.4  
ディスプレイ:4.5インチ  
記憶装置:8GB/メモリ:1GB

他、ハイスペックモデルもご用意しています

安心して下さい、ポテトなら全部OKですよ!

<b>安心</b>  はじめてのスマホでも安心 初期設定などをサポート!	<b>節約</b>  あまり電話をかけないから、 かしく選んで節約に!	<b>子どもも</b>  子どもに持たせるから 毎月の負担を少なくしたい!	<b>便利に</b>  写真やビデオ電話もOK 家族と連絡がとりやすい!
---	--	--	---

**とにかく月額料金が安い!**

番号そのまま 他社携帯番号からの乗り換えOK!

NTTドコモ回線だから **高品質・全国エリア対応**

選べる高速通信 3G/LTEでの通信も追加料金で可能

詳しいサービス内容につきましてはポテトまでお問い合わせください!

●20歳未満の方はご契約できません。ただし法定代理人の同意を得た場合は除きます。●お申し込み時は携帯電話不正利用防止法に基づく本人確認のため、運転免許証などの本人確認書類が必要です。●音声通話機能付きSIMカードのご契約はお一人様5回線までを上限としております。●SIMカードは、NTTドコモのLTE/3G網に対応した音声通話機能付きSIMカードを提供します。●利用開始月の月額基本料金は日割となります。(別途通話料は必要。)また、解約希望日にかかわらず解約月は満額の月額基本料金が必要です。●月額料金には、ユニバーサルサービス料として2円が別途SIMカードごとに加算されます。●MNPにて他社から電話番号を移行する場合は、一定期間携帯電話がご利用いただけません。また、一部の電話番号ではMNPできない場合があります。●本サービスのSIMカードは、弊社からレンタルでご提供しているものですので、ご解約後はご返却いただきます。●一部アプリケーションについてご利用いただけないものもございます。●i-modeなどのNTTドコモが提供するサービスを利用することはできません。(@docomo.ne.jp)のメールアドレスの提供もありません。●本サービスは電波を利用しているため、サービスエリア内でも屋内や高辺の障害物(建物・地形)などによりご利用にならないことがあります。また、高層ビルマンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であっても、ご利用にならない場合があります。●製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。●写真はイメージです。●価格はすべて税別です。

**無料パソコン講座** **当麻** 会場：当麻町公民館 Windows Vista/7/8 のパソコンで行います。  
「まとまーる」 ご自身のノートパソコンをお持ちいただいてもOKです。

5月15日(日)、28日(土) 「Microsoft Office ソフトの Word (ワード) や Excel (エクセル) の基本操作を覚えよう!」  
初歩的な操作で簡単な文章を作成しながら、文字の入力、編集、装飾などを身につけます。

日	月	火	水	木	金	土
		10 ・開町記念日 ・広報「我が郷土」発行日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50 ~ 13:20 栢・町 13:30 ~ 13:45 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	11 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	12 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50 ~ 13:05 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	13	14 ・文化連盟町民バスツアー
15 ・道民家庭の日 ・道民交通安全日	16 ・声かけあいさつ運動の日	17 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	18 ・医科診療所午後休診 ・高齢者学級開校日	19 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	20 ・当麻中学校開校記念日	21 ・少年ふるさと教室
22	23 ・当麻町交通安全日	24 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	25 ・医科診療所午後休診 ・心配ごと相談 ・ふれあいサロン開設日 ・上・下水道使用料納入期限 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50 ~ 13:20 栢・町 13:30 ~ 13:45	26 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50 ~ 13:05 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	27	28 ・当麻中学校体育大会
29	30	31 ・公営住宅等使用料納入期限 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	1 ・医科診療所午後休診 ・声かけあいさつ運動の日 ・宇園別小学校開校記念日	2 ・町民田植え祭 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30 ・乳児健診 保セ 13:00 ~ ・1歳6ヶ月児健診 保セ 14:00 ~	3	4
5 ・当麻小学校運動会	6 ・心配ごと相談	7 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	8 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50 ~ 13:20 栢・町 13:30 ~ 13:45	9 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50 ~ 13:05 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30 ・3歳児健診 保セ 13:00 ~	10 ・広報「我が郷土」発行日	11
12 ・宇園別地区大運動会	13	14 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	15 ・医科診療所午後休診 ・国民年金・厚生年金支払日 ・声かけあいさつ運動の日 ・道民交通安全日 ・高齢者学級開校日	16 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30 ~ 11:30	17 ・全町老人レクリエーション大会	18 ・幼稚園親子運動会 ・少年ふるさと教室

保セ 保健福祉センター      当小 当麻小学校      栢・町 栢陽園・町営住宅横      宇小 宇園別小学校

医科診療所受付時間

【午前】8:30 ~ 11:30    【午後】1:00 ~ 6:30 (火・金曜日は4:30まで、水曜日は午後休診) ※土、日、祝祭日は休診



高砂酒造(旭川市)が北海道指定天然記念物である当麻鐘乳洞内で日本酒を試験的に熟成。46日間保存した日本酒を、4月18日に取り出しました。

同社では、これまで町の特産品の一つである「龍の里」を製造販売していましたが、近年の売り上げ減少により町と共同で新商品の開発に乗り出しました。

冬期間でも温度7度前後、湿度55%前後に保たれる鐘乳洞は日本酒の保存に適しているとのこと。

天然記念物に指定された鐘乳洞内での日本酒の熟成は全国でも初の試みであり、商品化が実現されれば、当麻鐘乳洞に伝わる龍伝説と相まって、町の新たな特産品へと育つことが期待されます。

当麻鐘乳洞で日本酒熟成

新たな特産品へ期待





# よる とうま

動画企画「よるとうまよるとうま」の第4回目のロケが3月25日に「カフェ&ダイニングバー ブラウン」で実施されました。町内の洋食店2軒（ブラウン、ココペリ）のうち1軒を営むマスターの高谷大二さんは、日本バーテンダー協会北海道統括本部道北本部長も務めており、

ブラウンでは、本格的なカクテルをはじめ、ウイスキーやシャンパンが味わえます。今回は、とてもやわらかく、脂身までもおいしいと大人気の「骨付きロースステーキ」、薄い生地で焼き上げるクリスピータイプの「ミックスピザ」、クリミーなのにしつこさのない「カルボナーラ」などの料理のほか、バーテンダーであるマスターが振る舞う「モヒート」と「いちごのモヒート」、「金柑のトニック」の3種のお酒を楽しみました。モヒートには、マスターが庭で栽培しているペパーミントから作る自家製シロップを使っているのだそうです。

開店から11年。日々、研究を重ね、新メニュー開発に打ち込み、豊富なメニューでお客様をもてなすマスター。新作が完成するまでに何度も試食を繰り返すため、「太っちゃいました:(汗)」と研究熱心ゆえの困ったエピソードを話してくれました。ジャズ好きで自らもトランペット奏者であるマスター。店内は、ジャズの音色が流れ、ダーツも楽しめる大人の空間になっています。

第1回目のロケ以来、叶わなかった「当麻のお店紹介し隊」のメンバーが今回フル出演。久しぶりの再会にプライベートな話で盛り上がり、ダーツで見せる真剣勝負：マスターを「大ちゃん」と呼ぶ仲の良さ、ゆる〜い雰囲気の中で行なわれたロケはユーザー（<https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>）で公開中です。ホームページでもお店紹介を行っていますのでぜひご覧ください。

●カフェ&ダイニングバー ブラウン  
 当麻町4条南3丁目6番22号 ☎84-5593  
 営業時間／午前11時～午後2時30分・午後6時～深夜1時  
 定休日／月曜日



Cafe&DiningBar  
 ～ BROWN 編 ～

出演  
 佐々木 利光・長谷川 浩保・小林 善則  
 中富 正弘・今成 優仁

# 町長室の窓から

(143)

新年度のスタートは  
総会から

4月は総会シーズンである。併せて10回程の総会に出席し、それぞれの団体の活動を知る機会をいただいている。

一年間の歩みを総括し、新たな目標を立てて新年度に臨む決起の場でもある。

可能な限り出席させていただいているが、叶わない時は副町長が出席し、町への要望も聞かせていただいている。

その中で二つ、当麻町女性団体連絡協議会・当麻町青年会議の様子を記させていただく。

両組織とも、一つの団体の構成されているのではなく、目的が異なる団体と個人の方が入られて運営されていることに大きな違いはない。

特筆されることは、両団体がお互いに手を携え、町づくりに大きな力を与えていただいていることである。

J A・商工会の女性部員はもとより、女性団体連絡協議会に、市街地区の女性も加わる。

青年会議には、商工会・J Aの青年部員に、個人会員としてかたるべの森・土地改良区・森林組合・子育てママ・役員職員・消防職員などで構成されている。

その顔ぶれは誠に多彩である。町づくりに必要とするが、女性と青年の活動は大きな勇気を与えてくれる。

老人会連合会、ボランティアの会ははじめ、多くの団体・機関が、それぞれの立場で活動していただいていることも、誠に心強く感じる。

女性・青年両団体は、自らの主催事業に止まらず、側面からの協力も惜しみなく続けられている。

青年会議所が主催するキャンドルライトフェスティバルでは、女性団体は豚汁作りで協力し、生涯学習フェスティバルでは、青年会議のメンバーが用具の出し入れをはじめ、サポーターとして裏方で汗を流していただいている。

町民参加型の年4回開催される女性大学・敬老会のサポート、商工会青年部が行う木製プラント設置の協力・かたるべ祭り・各種イベントでの名物たこ焼と、両団体の活動は町づくりそのものである。

総会時、女性部員が全員で朗唱される「女性のねがい」の中から二点。

一、私たち女性は、青少年をすこやかに守り育てましょう

一、私たち女性は、社会の良心となって活動しましょう

女性の優しさと青年の意欲に触れた総会だった。

菊川健一／当麻町長

# Hello! Baby

1歳  
おめでとう

我が郷土

今月の表紙写真  
「小さい春 み一つけた！」

春を迎えた「くるみなの散歩道」  
雪解け水が流れる音  
土の香りと暖かな日差し…  
そして道端に芽を出すフキノトウ

当麻山の小さな「春」を感じる  
ひとときです

次号発行は6月10日(金)です

「我が郷土」5月号(平成28年5月10日発行)通巻1055号  
●発行／当麻町 ●編集／まちづくり推進課  
〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号  
☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883  
ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp/>  
Eメール [kouhou@town.tohma.hokkaido.jp](mailto:kouhou@town.tohma.hokkaido.jp)  
フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>  
ユーチューブ <https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>  
本紙は古紙100%再生紙を使用しています



菊地 結衣ちゃん (3西3)



星 陽葵ちゃん (中2)



北島 桜絆ちゃん (4東2)



藤井 恭花ちゃん (4南3)



長谷川 瑠香ちゃん (中7)

4月30日現在で当麻町に住民票のある平成27年4月生まれの赤ちゃんです (町広報撮影)